



■**新校舎での生活**
 昨年度の2学期から、新しい校舎での生活・学習が始まりました。学芸会や卒業式などの学校行事は体育館で、普段の全校朝会や児童会活動などは新しくできた「学習スペース」で行っています。3月には新校舎での最初の卒業式が行われ、3人が立派に巣立っていきました。

学校の取組

磯分内小学校

■**縦割り班活動**
 4月に新入生6人を迎え、全校児童は24人となりました。今年度も縦割り班を3つ作り、清掃、遠足、ゴミ拾いなどの各種行事で活動します。6年生がリーダーとなって下級生を引っ張っていく伝統は、今年度も新6年生5人にしっかりと受け継がれています。



■**子ども朝活**
 今年度は夏休み・冬休み中に、学校・家庭・地域が一体となって取り組む「子ども朝活」を実施します。これは児童の望ましい生活習慣の定着を目的として、夏休み・冬休みの数日間、午前中に学習や運動、いろいろな体験活動を行うというものです。地域の方々の協力をいただいで取り組む予定です。

図書館だより

☎485-2300

■**開館時間**

火～木曜日：午前10時～午後6時
 金曜日：午前10時～午後9時
 土・日曜日：午前10時～午後4時
 休館日：月曜日・祝日

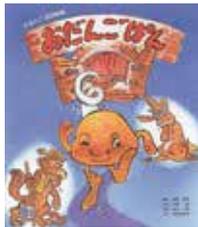
人形劇団「すぎのこ」公演

劇団「すぎのこ」の親子で楽しめる人形劇です。ロシア民話を題材にした『おだんごばん』を上演します。

■**日時** / 5月14日(土)、午前10時30分～11時30分

■**場所** / 図書館視聴覚室

■**入場料** / 無料



オーロラ観賞会

オーロラを追い続ける写真家・中垣哲也氏の講演およびオーロラ写真の上映会を行います。極北の地が織りなす、奇跡のような光彩の世界をご観賞ください。



■**日時** / 5月20日(金)

①午後2時30分～4時 ②午後7時～8時30分

■**場所** / 図書館視聴覚室

■**入場料** / ・前売り500円 ・当日600円

※高校生以下無料

はく製さんから

郷土館
通信

こんにちは!

Vol. 2

シマフクロウ

郷土館で保管している、たくさんのはく製資料をご紹介します。



世界で最も大きなフクロウであるシマフクロウ。その大きさは翼を広げると、最大190cmにもなります。この大きさを体感できる貴重なはく製を郷土館で展示しています。

はく製となったシマフクロウは、昭和61年12月24日に虹別ふ化場にて死体で発見された成鳥です。貴重であり状態が良かったため、はく製として保存することになりました。ちなみにはく製の製作費は札幌の専門業者により、109,000円で作成されています。日本国内でも大きく翼を広げた状態のシマフクロウはく製はほとんどなく、優れたシマフクロウはく製のひとつといわれています。

標茶町郷土館 ☎487-2332

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

投稿お待ち しています

掲載希望の方は、イラスト・詩・
絵画・写真ほか何でも結構ですの
で、作品に住所・氏名を記入の上、
次のところまでお寄せください。

〒088-2312 川上4丁目2番地
役場企画財政課地域振興係
「みんなの作品展コーナー」

みんなの 作品展



文芸作品

川柳 (標茶川柳の会)

- 夜を徹し白い悪魔に身の縮む
- 古い支度夢のかけらを積み重ね

葉佐 智恵
佐藤美代子

俳句 (標茶菱の実吟社)

- 賜わりぬ程よき量の浅蜷貝
- 竿の先譲る気となる初節句

渡辺 芙美
加藤たかを

短歌 (自生林短歌会)

- ピカピカの一年生の吾がゐる
野原ひろがる昭栄小の
- 悲喜語る阿寒富士見ゆ萩野丘
心が和む我が指定席
- 吐息さへ凍てつく北に牛とゐて
牛と戯る一生がある

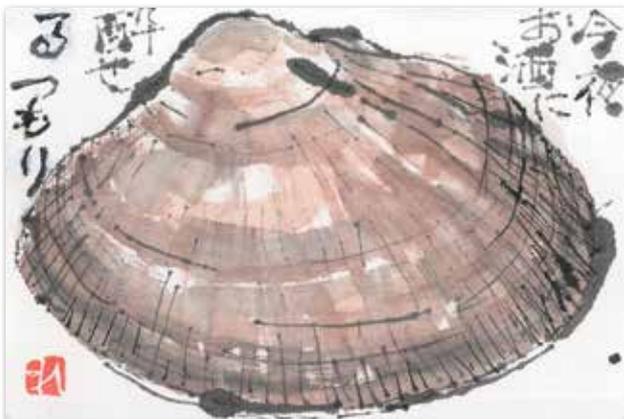
伊藤美代子
池田シゲノ
高取 剛

絵手紙の会



大浦 松子さん (虹 別) の作品

投稿作品



和田レイ子さん (開 運) の作品



松岡 克己さん (富 士) の作品